

開発途上国におけるフードバリューチェーン構築のための人材育成事業

【令和5年度予算概算決定額 49（50）百万円】

<対策のポイント>

アジア・アフリカ地域の開発途上国の農業者等を対象とした農産物の生産性・品質向上を図るための農業研修や技術指導、現地の流通改善や組織強化に関するセミナー等の実施を通じ、我が国における農業人材確保に資する人的交流を図りつつ、現地人材を育成し、我が国の農業経営者による人材確保や食産業の海外展開に資する環境を整備します。

<政策目標>

- 研修等を受けた農業者が地域の中核農家となり、3者以上が事業終了後、5年以内に現地の日系企業と連携。
- また、研修やセミナーを受けた農業者から3者以上が農業者団体のリーダーとなり、5年以上活動を継続。

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 実践的な農業経営研修・技術指導（補助）

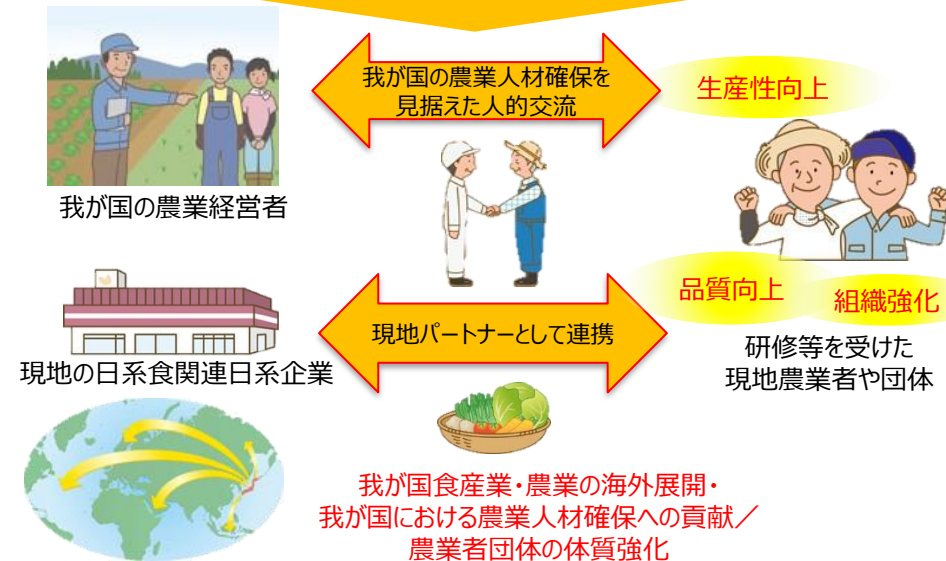
30（31）百万円

- アジア地域の若手農業者等を日本の中核的農家に受け入れ、食料安全保障の確立に向けた農業経営研修、生産技術指導等の実施を通じて、アジアの開発途上国における持続的な食糧生産力の向上と貧困削減に貢献するとともに、我が国食産業の現地パートナーとなり得る有望な人材の育成に取り組みます。
 - （1） 我が国の中核的な農家に滞在させ、実践的な農業生産技術の習得を中心に、加工・流通・販売活動を含めた包括的な農業経営を学ぶ研修を実施します。
 - （2） 帰国後の研修修了生のフォローアップ等を通じて、現地の食料生産の向上、食料の安定供給に貢献します。

2. 小規模農業者で組織される農業者団体に対する研修、セミナー（委託）

19（19）百万円

- アフリカ地域の小規模農業者で組織される農業者団体において、リーダーとして活躍が期待される農業者を対象に、我が国において組織運営、農産物保管、流通、販売等に関する研修を行うとともに、現地においてセミナーを開催し、組織運営等に関する知識の普及を図ります。



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 輸出・国際局 新興地域グループ (03-3502-5930)